

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/02/07

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.80	0.23
JPY/THB	0.2232	0.0032
USD/JPY	151.41	-1.20
EUR/THB	35.10	0.18
EUR/USD	1.0383	-0.0020
USD/CNH	7.288	0.006
SGD/THB	25.02	0.13
AUD/THB	21.24	0.15
USD/INR	87.58	0.12
USD Index	107.69	0.11

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.092	0.003
10Y (THB)	2.277	0.004
5Y (USD)	4.274	0.026
10Y (USD)	4.434	0.016

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,856.0	-15.6
WTI (Oil)	70.61	-0.42
Copper	9,276.5	36.5

Stock

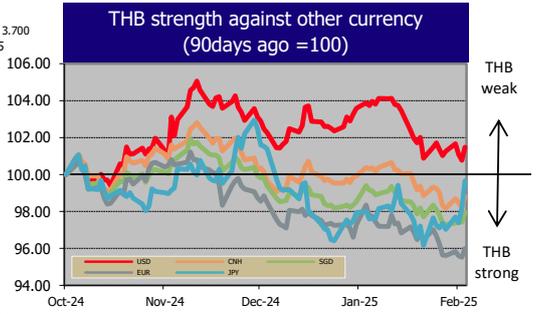
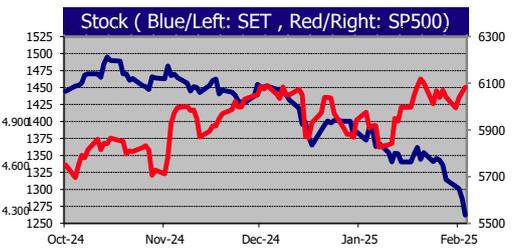
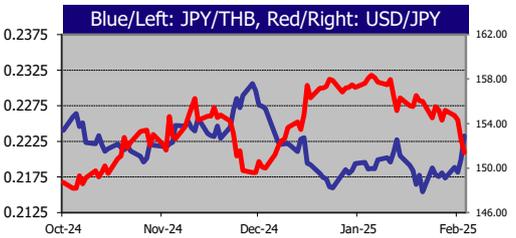
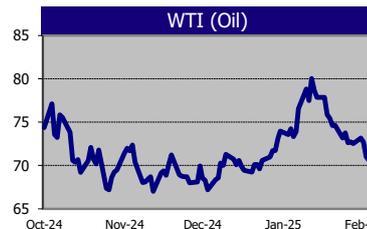
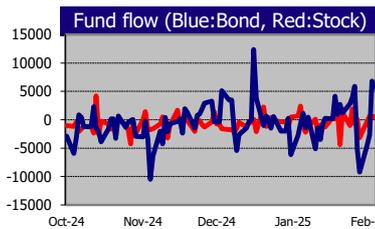
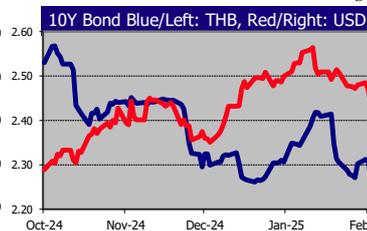
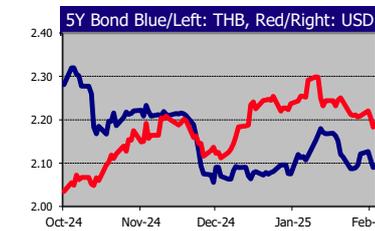
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,262.07	-24.67
NIKKEI (JP)	39,066.53	235.05
DOW (US)	44,747.63	-125.65
S&P500 (US)	6,083.57	22.09
SHCOMP (CN)	3,270.66	41.17
DAX(GER)	21,902.42	316.49

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	586	32.1
Bond net flow	5,736	-1084.2

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは上昇。33パーツ台半ばの水準でスタート。バンコク時間午前中に発表されたタイ1月CPIは前年同月比1.32%上昇し、中銀の目標レンジ内(1%~3%)に2か月連続で収まったことを受け、パーツ売りが優勢となった。一服後は狭いレンジ内で推移し、33.80レベルでクローズ。

●ドル円その他

昨日のドル円は大幅下落。152円台後半でスタート。東京時間に日銀の田村審議委員が「25年度後半に少なくとも1%まで利上げが必要」との見解を示したことを受け、円買いが先行し、一時152円を割り込む場面が見られた。その後は反発するも、上値は限定的に。NY時間に発表された米新規失業保険申請件数が予想以上に増加したことが確認されると、ドル売り優勢に転じ、151円台後半まで続落。売り一巡後は下げ渋り、151.41レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

足もと、ドル円相場は151円台前半で推移しており、今月初と比べると4円程度の円高水準となっている。きっかけの一つとなったのは、5日に発表された本邦の賃金データや、昨日の田村・日銀審議委員の発言を手がかりとした、日銀早期利上げ観測の高まりであろう。ただ、昨年11月のドル円相場を振り返ると、同様に日銀による早期利上げ観測が台頭(12月利上げ織り込み上昇)した場面において、ドル円の下落が149円台前半の水準までに留まったことは記憶に新しい。やはり、足もとの環境下においては、ドル円の下落幅(円の上昇余地)は限定的になるという印象は拭えない。そうすると、他の要素で相場を動かす材料が必要となるが、ちょうど今日は米1月雇用統計の発表に加え、石破首相とトランプ大統領の首脳会談が予定されている。さらにドル円相場を動かし得るものとなるか、注目をしておきたい。(末廣)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.